



九中だより

令和4年1月14日 No.9

荒川区立第九中学校

校長 宮崎 剛

〒116-0012 荒川区東尾久2-23-5

TEL:03-3892-7834 / FAX:03-3819-6818

http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-9/J/

第九中学校 教育目標

本校が大切にしている「努力、行動力、団結力」を心に秘め、「自ら考え、行動できる生徒」を育成するため、以下の教育目標を定める。

進んで人格を磨く

進んで勉学に励む

進んで身体を鍛える

進んで奉仕に努める

「新年所感」

副校長 高桑満枝

年始の始発駅の電車内でのことです。立つ人もまばらな中、私は座って人の出入りをボーッと見ていたところ、乗り込もうとした一人の人が突然視界から消えてしまいました。「!？」その人はホームと車両の隙間に体半分落ちてしまったのです。すかさず3~4人の若者が寄ってきて息を合わせてその人を引き上げ、また座席に座っていた学生が「おけがはありませんか?座ってください!」と席を空け、その人は幸いケガはなかったようで、その後は次々と乗客が増えて見慣れた風景に戻りました。その間わずか20秒程度のことだったと思います。お互い知らない者同士でありながら、なんとこの素敵なチームプレーなのでしょう。私はといえば、その若者たちのさりげない行動をただ座って見ているだけで体が全く動かない始末でした。新年早々不甲斐なさを痛感し、(行動する年にしなくては)と心に刻みました。

さて、先日の大雪の後、雪道はなかなか危険なものでした。そこに地域の方から警察に連絡が入ったそうです。その方が凍った道で自転車ごと倒れそうになったところを、本校生徒が部活動帰りに通りかかり、支えてくれて事故にならずに済み大変感謝しているという内容でした。ぜひお礼を伝えたいというお気持ちを受けて、生徒に呼びかけをしたところ、該当の件の他にも、転んだ人を助けてあげた生徒が何人も認められました。困っている人を自然に助け合うことができる生徒がいて、さりげなく当たり前のように生活しているということが、地域の方からの連絡をきっかけに分かり、改めて九中生のことをとても誇りに思います。「助けられる人から助ける人へ」という共助の精神が少しずつ根付いているようです。とっさに行動することができなかつた自分も、胸を張って九中の一員だと言えるように心がけなければいけませんね。

新型コロナウイルス感染状況がまだ収まらない状況下では様々な不安を抱えがちですが、1人1人ができることや守れることを継続していくことが大切です。3年生は進路決定のために最後まで実力を発揮できるよう安全な生活をしてほしいです。また、1,2年生も一層自律を目指して今年も飛躍の年になりますよう目標を定めていきましょう。



(荒川区社会福祉協議会を通じて高齢者に送った年賀状約70枚の一部です)

「ようこそ青年海外協力隊」(JICA)

12月17日(金)に海外青年協力隊として海外派遣の経験を持つ方を講師にお迎えして、三年生を対象に講演会を行っていただきました。発展途上国の生活や文化について知ること、国際理解を深め、「命」について多角的に考えることができました。



夢・未来プロジェクト「自分にチャレンジ」

12月20日(月)オリンピック・パラリンピック教育の一環として、東京パラリンピック5人制サッカーの日本代表川村怜選手にご来校いただき、講演会ならびに競技体験会を開催しました。講師の方との交流を通して、多様性の尊重や障がい者理解について、身近な課題として考えを深める機会となりました。体験会ではアイマスクをしてドリブルや的当てを行うなど、相手の合図を頼りにして成立することを実感し、信頼することの大切さを学び、大いに盛り上がりました。



★12月・1月の大会入賞記録★

女子バレーボール部 荒川区民大会 第3位



サッカー部 荒川区民大会 第3位



1月の予定

月 (曜)	給食	通常学級	夜間学級
11 (火)	×	始業式	始業式
12 (水)	○	都立推薦出願 (郵送) 寺子屋	九中デー、安全指導
13 (木)	○	[SC]	
14 (金)	○	英検	
15 (土)	×	授業公開日	
16 (日)	×		
17 (月)	○	[心理] 200字作文	
18 (火)	○		④避難訓練 (2カット)
19 (水)	○	45分 寺子屋	
20 (木)	○	[SC] 九中ハローワーク(2年)	
21 (金)	○	区連合展示会 (始)	
22 (土)	×	(都内私立推薦入試始)	
23 (日)	×		
24 (月)	○	[心理] 200字作文 朝礼 区連合展示会 (終) PTA役員会・実行委員会	
25 (火)	○	[SC]	
26 (水)	○	都立推薦入試 寺子屋	
27 (木)	○	都立推薦入試 校外学習 (1年) 人権講話 (2年)	連合作品展始 (八王子) ↑ 静岡県教委視察
28 (金)	○	各種委員会	
29 (土)	×		
30 (日)	×		
31 (月)	○	[心理] 200字作文 避難訓練 巡回相談員来校 学校評議員会	▼ 都立入試出願書類郵送 連合作品展終

*給食の有無は
通常学級です。

SC :
都スクールカウンセラー
(小川先生)

心理 :
荒川区心理専門相談員
(鶴田先生)

夜間学級より

12月24日(金)の『終業式』の中で、代表生徒の挨拶の最後に「よいお年をお迎えてください」という言葉があり、また1月11日(火)の『始業式』の中では生徒の「明けましておめでとうございます」の挨拶から式が始まりました。90%近くの生徒が外国籍の九中夜間学級ですが、日本での生活に馴染んでいる(馴染もうとしている)姿が、とても微笑ましく感じられました。

現在37名の生徒が在籍しており、都内8校の中で2番目に大きな学校になりましたが、何人もの生徒が「複数の学校を見学した上で、この荒川九中夜間学級に決めました」と言って入学してきました。そうした生徒のためにも、また仕事と勉強を両立させ努力を積み重ねている生徒のためにも、新型コロナウイルス感染防止に努め、有意義な学校生活が送れるよう、教職員が一丸となり取り組んでいきたいと思っています。今年も九中夜間学級を、宜しく願いいたします。

